

荒川区国際交流協会

事務局便り2月号

2013年2月7日発行

荒川区国際交流協会事務局

<http://www.arakawa-kokusai.com/>

E-mail: bunka@city.arakawa.tokyo.jp

Tel 03-3802-3798 Fax 03-3802-4769



節分を過ぎると立春、暦の上では春を迎えます。日本語教室では、今年も先生とボランティアの皆さまのご協力を得て、受講生の皆さまが豆まきを体験しました。日本で暮らす外国人の皆さまが日本文化を理解し、母国にそれを伝えてほしいと思っています。

今後とも、国際交流事業へのご協力をよろしくお願い申し上げます。



日本語スピーチコンテスト&交流のつどいに参加しませんか！

外国出身の方に、日本での体験談や日頃の思い、将来の夢などを発表していただきます。また、協会会員であるバリダンスクラブ「プспа・ドゥタ」の皆さまによるアトラクションも予定しています。

立食形式の「交流のつどい」も開催します。ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



- 日時 3月3日(日) 午前10時30分～午後2時(予定)
※午前10時開場
- 場所 サンパール荒川3階小ホール
- 発表者 日本語教室受講生、区内日本語学校留学生ほか
- アトラクション インドネシア舞踊バリダンス

コーヒー1杯で
笑顔いっぱい

産業展のボランティアを募集します！

3月に開催される荒川区産業展で、国際貢献として、フェアトレードコーヒーを販売します。また、荒川区の海外交流都市の紹介として、ウィーンのチョコレートも販売します。

コーヒーとチョコレートの販売を手伝っていただけるボランティアの方を募集しています。半日単位でも結構です。新しい形の国際協力活動に参加してみませんか？お手伝いいただける方は、事務局までお知らせください。

- 日時 3月 9日(土) 午前10時～午後5時
10日(日) 午前10時～午後4時
- 場所 荒川総合スポーツセンター



お手伝い可能な日時を住所、氏名を添えて電話、メールで事務局までお知らせください！
よろしくお願いします。

★ 事業報告 ★

□ 外国人のための茶道教室で初釜を行いました

1月19日（土曜日）、「外国人のための茶道教室」において、初釜が行われました。初釜とは、新しい年を祝うお茶会です。日頃の稽古の成果を発揮して、タイ出身の市野瀬タンワラットさん、



【ゲンさん】

ベトナム出身のゲン・フオン・チャンさんをはじめ受講生の皆さまが心をこめてお茶を点てていらっしゃいました。

ウィーンから来日している芸術家のヨハネス・シュヴァイガーさんも参加され、日本の伝統的な茶道の優美な雰囲気感到非常に感激されていました。



【瀬田先生を囲んで参加者の皆さま】

今年の茶道教室の開催予定は下記のとおりです。皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日	平成25年2月8日、3月8日、4月12日	毎月第2金曜日
時間	午後6時30分から9時まで	（途中からの参加も可能です）
場所	アクト21（男女平等推進センター）	3階 和室（都電、バス 熊野前駅すぐ）
参加費	1回	300円

□ 華道教室を開催しました

1月24日（木曜日）、アクト21（男女平等推進センター）で華道教室を開催しました。区内日本語学校の留学生の皆さまをはじめ、8名の方がご参加くださいました。

講師の松岡先生が草月流の基本の活けかたの説明をしたあと、ペットボトルを再利用した花器を使用し、花を活けました。

受講生の皆さまからは、「楽しい」「また受講したい」といった声をいただきました。



〈お花を活けている受講生の皆さま〉



〈完成した作品〉

□ 日本語教室で豆まきをしました

昼教室の豆まき

受講生の皆さまに日本の伝統行事を楽しんでもらうため、夜教室は1月29日（火曜日）、昼教室は31日（木曜日）に豆まきを体験しました。

昼教室では、豆は「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけて邪気をはらい、一年の無病息災を祈る意味がありますと先生からご説明をいただいて、みんなで「福は内、鬼は外」と掛け声の練習をしてから、鬼に向かって豆をまきました。



夜教室の豆まき

夜教室では、はさみ、のりと色紙を使って鬼のお面を作りました。受講生の皆さまは、「はさみを貸してください。」「のりを貸してください。」という日本語の練習もしながら、一生懸命に鬼のお面を作り、豆まきを楽しみました。



〈鬼のお面をつけた受講生の皆さま〉



〈色紙を使って、鬼のお面を作りました〉



〈鬼に向かって豆まき〉



★お知らせ★ 国際化市民フォーラム in TOKYO が開催されます

グローバル化する東京が抱える問題点や課題、国際協力のあり方などを皆さまとともに考え、国際化への理解と認識を深める機会です。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。

- ☀ 開催日時 平成25年2月23日（土曜日） 10:00～16:00
- ☀ 開催場所 東京ウィメンズプラザ 東京都渋谷区神宮前5-53-67
- ☀ 申込み方法 東京都国際交流委員会へお電話でお申込みください。
☎ 03-5294-6542

☀ 内 容

午前の部 10:00～12:00

●実践者から学ぼう！国際協力のシゴト、はじめの一步

コーディネーター 富野 岳士 氏（特活）国際協力NGOセンター 事務局次長

国際協力を仕事として活躍している方や、国際協力に関して一步を踏み出し実際に活動いただいている方などにご登壇いただき、国際協力に関わる方法や業務・活動内容などについてお話いただきます。

●「わかる日本語」による情報提供 ～新たな取組を紹介

基調講演 庵 功雄 氏 一橋大学国際教育センター・言語社会研究科 准教授

越智慎司 氏 NHK報道局ネット報道部 専任記者（制作）

「わかる日本語」は、多言語による情報提供を補完するばかりでなく、みんなにわかりやすく情報提供するという意味で、多文化共生社会や高齢化社会などに幅広く門戸を開くツールです。「わかる日本語」を広めるための試みは着々と進んでおり、ここではその新たな取組についてご紹介し、今後の展望を探ります。

午後の部 13:30～16:00

●行ってみよう防災訓練、進めよう地域の取組

コーディネーター 土井 佳彦 氏（特活）多文化共生リソースセンター東海 代表理事

3・11を経験し、次なる震災に備えておくことは急務になっています。いざという時に自分や家族などの身の安全を図るため、どのような備えをし、行動をとったらよいか。自治体、地域、学校などで取り組まれている防災訓練に楽しみながら参加するにはどうしたらよいか。防災のための知識や経験を得るための地域の取組を考えます。

●「わかる日本語」ワークショップ ～外国人にとって、「わかる日本語」は本当にわかりやすいか

コーディネーター 中山真理子氏 NPO法人 多文化子ども自立支援センター 代表理事

日本語を学習する在住外国人は「情報はわかりやすい日本語で書いてほしい」と希望する人が多くなっています。それに応えるように、「わかる日本語」で情報提供する動きが進んでいますが、在住外国人にとって本当にわかりやすいでしょうか？ここでは、「わかる日本語」を利用する在住外国人にも参加していただくワークショップを通じて、「わかる日本語」のさらなるブラッシュアップを求めます。

「事務局だより」を e-mail で配信します！ ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局便りだけでなく、オーストリア観光局や東京都国際交流委員会メールマガジンの配信など、国際交流に関する様々な情報を提供しております。是非ご利用ください。

e-mail: bunka@city.arakawa.tokyo.jp